

モルドバ共和国カフル市の児童と祢津小学校のオンライン交流について

東欧にありますモルドバ共和国とは、特産品がワインとくるみであり東御市と共通点が多く、2020年東京オリパラ大会のホストタウン相手国として、2017年にホストタウン登録し友好関係をはぐくんできました。また、2019年にはモルドバとの友好関係のシンボルとするため、桜プロジェクトとして100本の苗木を贈り、カフル市で植樹が行われました。

今回は2022年9月の駐日モルドバ大使の祢津小学校訪問に引き続き、カフル市の児童と英語でのオンライン交流を行います。モルドバ共和国の母国語はモルドバ語（ルーマニア語）ですが、お互いの英語学習の成果を発表します。在日モルドバ大使館や、現地のモルドバ外務省ダニエル・ボーデ氏（前在日モルドバ大使館書記官。東御市に來訪されたことがあります）を通じて、カフル市の学校とオンライン交流が実現しました。

● オンライン交流参加者

- ・カフル市 Ioan Voda（ローン・ボダー）校の児童（11～12歳）
- ・在日モルドバ大使館参事官 タティアナ・メシュテル=バラン氏（2022年9月に東御市來訪）
- ・祢津小学校6年生 55名
- ・元駐カタル国日本大使 北爪 由紀夫氏・裕子氏

● これまでの実施事業

年	内容
2017	ホストタウン登録 東御市訪問団がモルドバを訪問
2018	モルドバオリンピック組織委員会 東御市來訪
2019	モルドバ大統領 東御市來訪
2020	桜プロジェクト（カフル市*に桜の苗木100本贈呈）
2021	東京2020オリンピック開催 モルドバ選手団 東御市來訪
2022	在日モルドバ大使館にて人道支援金贈呈式 東御市からモルドバへ50万円、カフル市へ50万円贈る 駐日モルドバ大使 東御市來訪 現在もウクライナ・モルドバ人道支援金寄付活動中

※モルドバ南端（ルーマニア側）の市。東御市と協力関係に関する覚書を交わしている

Moldova and Japan joint lesson plan///timeline

モルドバと日本の共同授業計画 次第

time	Japan	Moldova
15:30	Greetings from Japan 日本から挨拶	
15:32	1 Where we are どこに住んでいるか	
	2 school size 学校の大きさ	Short Q-A
	3 landscapes 学校の周りの景色	
	4 music festival 音楽会	Short Q-A
	5 cleaning time 掃除	Short Q-A
	6 sports day 運動会	
	7 lunch time 給食	Short Q-A
	8 kabuki 歌舞伎（東御市祢津地域の地歌舞伎）	
15:43		School introduction video 学校紹介動画
15:55	Reactions 質疑応答	
		Reactions 質疑応答
16:00	greetings 挨拶	